

議会を観ての生の声

6月定例会の傍聴者数のべ18人、動画再生回数568回(7/15時点) ※動画は表紙のQRコードから

私たち働き世代にとって録画放送はありがたい。

議会の録画放送は、日中なかなか傍聴に行けない私たち年代にとってはとても良い試みだと思います。



内村勇治さん

今回はコロナ禍で急遽実施したと聞いていますので、今後は解説のテロップや議場での配布書類などを入れて頂くとより内容が伝わると思います。また、カメラの台数を増やして議会全体が見えるような形にすると、見る側にも議会の関係者の方にも緊張感があって良いのではないかと思います。

最後に、世の中が日々変化していく中で…日頃より大津町また町民の為に試行錯誤またご尽力頂き本当にありがとうございます。

自分の生活にも直結するため今後も注目したい

以前から議会の傍聴に興味はありましたが、開催が平日の昼間ということもあり、なかなか傍聴することができませんでした。



三輪ゆかりさん

しかし、今回のYouTube配信で、初めて傍聴することができました。映像からでも伝わる緊張感、一般質問では議員の方々からの質問で、コロナ禍における行政の対応や教育問題、観光など様々な分野から町の現状や課題を知ることができ、その解決に向けて町長をはじめ議会に関わる方々が真摯に取り組まれていることを感じました。

自分の生活に直結する町の変化に今後も注目していきたいので、配信は続けていただきたいです。

議会・地域政治をより身近に

動画配信によって、議会を知る手段が増えるのは町民にとって良いことです。出向くことなく都合の良い時間に情報を得られるので、普段学校に通う学生や子育て・働き世代の社会人も議論されている課題を知り、より深く町のことを考えるきっかけになると思います。

新型コロナを機に生活様式が変化するなか、こうしたITの活用は町民にも一層求められることになると感じています。私たちも情報を受けるだけでなく、自ら積極的に取りに行くことが必要です。

今回の取り組みが、議会と町民のつながりを強くするものになれば嬉しいです。



江藤俊彦さん

今後も気軽に傍聴したい

関わっている町づくりの活動に関する議論があるのではとの期待もあり、一般質問を2日間傍聴しました。

当日は「水車公園周辺の整備」、「歴史と文化を活かした観光振興や子育て」、「清正公道埋め立ての見直し」についての質問があり、町の振興総合計画にも謳われる駅北の歴史と文化を活かした町づくりへの関心が広がりつつあることを感じました。

しかし、それが一過性ではなく、持続性を持つことが更に大事だという感想も持ちました。そのためには、議会にも、行政にも、町民にも、その具体化が問われているのではないかと思います。



千田哲夫さん